

キャラクター名
秋月 久喜 (あきづき くき)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス キュマイラ		ワークス	高校生	カヴァー	高校3年生
	オプショナル		年齢	18	性別	男
覚醒	死	衝動	解放	初期侵食率	36 %	
出自	双子：秋月多喜		経験	初恋	邂逅	幼子：トキ (ペットの猫)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	3	1	3			7	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	3	0	0			3	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志		1	調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナックルダスター+羅刹	白兵	7r+4	-	1+8		攻撃7/メインプロセス終了時に破壊される
緑の鞭+羅刹	白兵	7r+4	1	3+8		侵蝕2/攻撃11/メインプロセス終了時に破壊される
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ナックルダスター	
コネ:噂好きの友人	
思い出の一品	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
羅刹 (LM基準)	P	N		
トキ (ペットの猫)	P 純愛	N 不安		
加治屋 勝梨	P 連帯感	N 不安		
スノー	P 連帯感	N 隔意		
古谷幸史	P 同情	N 恐怖		
袋小路拓真	P 連帯感	N 恥辱		
キノコ	P 好奇心	N 嫌悪		

最大財産P: 6 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：オルクス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果： C値-Lv (下限7)								
緑の鞭	1	2	マイナー	至近	自身	白兵	-	
効果： シーン中、種別:白兵/技能:<白兵>/命中:0/攻撃力:+[Lv+2]/G値:1/射程:20m の武器を作成、装備								
形なき剣	1	2	メジャー	武器	-	白兵/射撃	-	
効果： ドッジダイス-Lv								
獣の力	5	2	メジャー/リアクション	武器	-	白兵	-	
効果： 白兵攻撃の攻撃力+[Lv*2]								
要の陣形	1	3	メジャー	視界	3体	シンドローム	-	
効果： 行動の対象を3体に変更/1シナリオにLv回								
怪獣撃	2	6	メジャー	視界	単体	白兵	100↑	
効果： 白兵攻撃の射程を視界に/ダメージ+(Lv)D/1シナリオ1回								
成長促進	★	-	メジャー	視界	シーン(選択)	自動成功	-	
効果： 領域内の植物に因子を埋め込み、成長させる/必要に応じて<RC>判定								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

そこそこ良い家柄の子として生まれ、教育方針が厳しいわけでもなく、恵まれた環境で育ってきた。だからこそ、変わらない自分と日常に退屈していたのかもかもしれない。人とは違う何かを手に入れたかったのかもかもしれない。賞賛な悩みだが、一度気付いてしまえば最後、満たされない思いは消えてくれなかった。しかし、望んだものを手に入れたところで、本当に心が満たされるのだろうか？ そんなのは神様にだってわからないだろう。

【概要】
真面目で上品な風体の高校3年生。景見市在住。
物腰は柔らかいがちょっと堅物で気難しそうなイメージを持たれることが多く、実際、一人で過ごしていることも多い。友達はいる。人前ではあまり食べたがらないものの甘いものが好きで、街中で美味しいスイーツを幸せそうに食す姿が見受けられる。そこそこ体裁を気にするタイプようだ。
『普通』を装い目立つことを避ける一方、唯一無二の何かを成し遂げたいという矛盾を抱えた、どこにでもいそうな少年である。

何かにつけて優秀な双子の姉、多喜に比べて自身が才能に乏しいことを憂いており、嫉妬とも劣等感ともつかぬ敵意のような、複雑な思いを抱いている。家族と別居している彼女は多忙なこともあり家には帰ってこないが、メールでいろいろと気遣ってくれたりもする。しかし上記のことも相まって冷たくあしらっている。

…姉はUGN真竹市支部の支部長だが、久喜や家族はその辺りの事情を全く知らない。

【戦闘スタイル】